

こんにちは。

今日は第2回でしたよね。

第2回

連絡が見つからないのだが？

連絡が見つからない相手をつかまえる方法

さて、問題です。

債務者がはじめて返済を遅れました。

まずは何をしますか？

そうです、さすがです。

まずは電話してください。

忘れていたなら、  
その電話ですぐ支払ってくれますよね。

もし、ちょっとお金に困っているとなれば、  
少し大目に見てあげることもできますよね。

しかしですね・・・

電話がつながらない場合・・・

料金を支払ってない場合は、確か・・・

「ご都合により・・・」

みたいなアナウンスですよ。

電話料金を払えないということは、  
お金に困っている可能性が高いですよ。

ちょい危険です。

もしですね・・・

「この電話は現在使われておりません・・・」

みたいな感じだと、かなり危険です。

もしかしたら、  
引っ越している可能性が出てきます。

逃げたかどうかは置いといて、

どちらにしても現地調査や近隣調査が必要になります。

一番簡単な近隣調査として・・・

地図で債務者の近所を調べて、  
ご近所さんに電話して確認を取るんです。

最近、見たかどうかを。

友人のふりで大丈夫です。

おそらく、電話を受けたご近所さんは、  
不信感でいっぱいに対応してきますが、  
それで、OKです。

債務者にそれが伝わるのもOKです。

債務者にプレッシャーをかけることができます。

「MR. Kさん、地図はどうするんですか？」

なんて言われるかもしれません。

債務者の住んでいる地域の法務局に行ってください。

そこには、すごい地図があって、  
見放題なんです。

知りませんか？

ゼンリンの地図って。

この地図は、住所地に住む人の名前まで載っています。

ご近所さんの名前と住所をメモしたら、  
104に電話して、電話番号を調べてもらいます。

そうすれば、電話番号がわかりますよね。

「MR. Kさん、アパートやマンションだと名前が載っていませんよ・・・」

確かにそうですね。

ただ、載っている場合もあるんです。

そのゼンリンの地図の後ろのページを見るんです。

すると、マンションやアパートの  
住人の名前が載っている場合もあるんです。

そこも見逃さないでくださいね。

ただ、そこに住人が載っていない  
アパートやマンションだと、  
お手上げです。

その場合は現地調査になりますね。

遠距離だとか、  
とりあえずという場合は、  
電話での近隣確認は効果があるかもしれませんね。

もし、これで手掛かりがない場合は、  
現地調査ですね。

現地調査は、まず、表札の確認です。

もし、表札が確認できない場合は、  
電気のメーターを見てみてください。

動いていれば、誰かが住んでいる、  
ということですから。

連絡が取れなくなって、すぐに引っ越して、  
すぐに新しい住人が入ってくるって、  
なかなか無いですよ。

ということは、  
まだ住んでいる可能性が高いわけです。

そして、近隣確認です。

近所の人に聞いてみてください。

現地調査の場合、  
一人で行動するのは怖いかも知れません。

でしたら、  
誰か友人と一緒にでもやってください。

それの方が安心ですし、  
楽しくなるかもしれません。

もし、引っ越してそうなら・・・

まあ、これは完全な裏切りですよ。

そうなら、あせってもしょうがありません。

少し待ちましょう。

そして、住民票を取るんです。

住所の移転を役所に届けていれば、  
どこに住所を移転したかが判明します。

ただ、これは住所の移転を届け出ている場合だけです。

そうでなければ、お手上げです。

住民票の取得方法ですが、  
普通は他人の住民票は取れません。

ただ、借用書を持って行って、  
債権者であり、債務者の現在の住所がわからない、  
と、役所に説明をしてもらえば取れます。

最近個人情報保護法の関係で、  
役所は厳しくしている可能性もありますので、  
そういう場合には、行政書士さんなどに相談してみてください。

職権で取ることが出来ると思います。

住民票について補足なんですけど、  
住民票を取る際に借用書を提示しますよね。

その際に印鑑がないと取れないことがあります。

これが母印でもです。

ですので、借用書を調印するときには、  
認印でもいいので、印鑑は押してもらってくださいね。

そしてですね・・・

住所の手掛かりがない場合・・・

実家の住所などは知りませんか？

本籍地を知っていたら  
そこが実家である可能性もあります。

もし実家がわかるのであれば、  
状況を考えて、内容証明などの  
書簡を送ってもいいと思います。

また、実家を訪れてもいいと思います。

もしかしたら・・・

親が立て替えてくれるかも知れません。

どこで債権を回収できるかわかりませんから、  
出来る限りのことは、やってみるべきだと思います。



これらのことを行動してもらっても、  
全く手掛かりがないような場合・・・

もし、ご自身が  
債務者の知り合いであれば、  
何らかの手掛かりはありませんか？

行き付けのお店や・・・

職場はもちろん・・・

趣味や・・・

共通の知り合いなど・・・

債務者のことを思い出してみてください。

何か出てくる可能性があるかもしれません。

そして、  
債務者を見つけたとき・・・

どうしますか？

そうです、さすが見込みが早いです。

追い込みまくってくださいね。

逃げたところを捕まえたら、  
債務者は大体のことには従いますから。

財布を見てもいいですし。

銀行と一緒に行ってもいいです。

保証人をつける交渉をしてもいいです。

担保をつける交渉をしてもいいです。

基本はこれですよ。

「逃げるようなことする人間の言うことは信じられない。

絶対支払うって言うのなら、\*\*してくれ！」

って、交渉してくださいね^^

今日はここまでです。

健闘をお祈りいたします。

MR. Kとは

<http://profile.ameba.jp/kame-zimu/>